

先週のマーケット動向(12月11日~12月15日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,316.0	1,320.1	1,290.0	1,296.5	▲10.3
JPY/KRW	9.0652	9.1778	9.0174	9.1303	+0.056
KOSPI	2,524.79	2,574.23	2,509.89	2,563.56	+45.71

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落。週初のドル/ウォンは1,316.0ウォンでオープン。前週末の米雇用統計が良好な内容だったことから、CPIやFOMCへの警戒も高まり、週初は底堅い推移が続いた。12日、13日はイベントを控え1,310ウォン台で方向感に乏しい推移。米CPIも概ね予想通りだったことで、市場への影響は限定的だった。13日海外時間のFOMCはハト派な内容になったことで、翌日のドル/ウォンは急落。14日以降ドル/ウォンは1,290ウォン台で上値重く推移した。結局、前週末比▲10.3ウォンの1,296.5ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは上値重い推移を予想。先週のFOMCはハト派な内容となり、市場の早期利下げ期待を高める結果となった。週末に複数FRB高官はややけん制的な発言を行うも、次なる焦点は利下げ開始時期となる。米金利に低下圧力がかかる中で、ドル/ウォンは上値重い推移が継続しよう。今週は日銀会合に注目。植田総裁が「年末から来年にかけて一段とチャレンジングになると思っている」と発言したことで、一部では日銀が予想より早く金融正常化に向けて動くとの見方が出た。本会合において、日銀が出口戦略について示唆すれば、円の上昇とともに、ウォンが連れ高となる可能性も。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1280 ~ 1310	8.98 ~ 9.28	140.0 ~ 143.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 19日(火) 欧 11月 CPI 確報値
米 11月 住宅着工件数
日 BOJ 政策金利発表
- 20日(水) 米 12月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
米 11月 中古住宅販売件数
日 11月 貿易統計
- 21日(木) 米 12月 失業保険新規申請者数
欧 12月 消費者信頼感指数 速報値
米 3Q GDP 確定値
- 22日(金) 米 12月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
米 11月 個人所得
米 11月 個人消費
米 11月 耐久財受注 速報値
日 11月 CPI
米 11月 新築住宅販売件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。